

令和4（2022）年度

環境の状況及び施策
に関する報告書

栃木県

環境の状況及び施策に関する

報告書の提出について

栃木県環境基本条例（平成8年栃木県条例第2号）第8条の規定により、環境の状況及び施策に関する報告書を提出する。

令和4（2022）年9月16日

栃木県知事 福田 富一

目次

第1部 総説

第1章 栃木県の環境行政の枠組み

1 栃木県環境基本条例	5
2 栃木県環境基本計画	6

第2章 トピックス ～令和3（2021）年度の話～

1 カーボンニュートラル実現に向けたロードマップを策定	7
2 事業者向け「脱炭素ガイドブック」を作成	8
3 とちぎ気候変動対策連携フォーラムを設置	9
4 食品ロス削減の推進	10
5 水源地域保全条例の制定	10
6 オープンデータとして森林情報をホームページに掲載	11
7 国内初の環境配慮型・観光MaaS「NIKKO MaaS」のサービス開始	12
8 Eバイクセルフガイドツアーの運用開始	13
9 栃木県外来種対策アクションプランの策定	13

第2部 環境の状況と保全に関して講じた施策

第1章 脱炭素社会の構築と気候変動への適応を目指す「とちぎ」

第1節 温室効果ガスの排出削減

1 現状と課題	
（1）温室効果ガス排出量の削減目標	14
（2）本県の温室効果ガス排出状況	15
2 施策の展開	
（1）省エネルギー対策	16
（2）再生可能エネルギーの導入拡大	17
（3）県庁における率先的な取組の推進	18
（4）森林吸収源対策の推進	19
（5）地球温暖化対策の総合的な推進	19

第2節 気候変動への適応

1 現状と課題	
（1）背景	22
（2）地球温暖化への適応の推進	22
2 施策の展開	
（1）分野別取組の着実な実施	22
（2）県気候変動適応センターを中核とした適応の推進	23
（3）本県の強みを活かす適応策・適応ビジネス等の促進	24

第2章 自立・分散型エネルギーで支えられる災害に強い「とちぎ」

第1節 分散型エネルギーの自立化

1 現状と課題	
（1）本県のエネルギー消費の現状	25
（2）本県の電力需要量と発電量	25
2 施策の展開	
（1）工場・事業場のエネルギー自立化の促進	26
（2）家庭のエネルギー自立化の促進	27
（3）大規模発電所の立地促進	27

第2節 エネルギー需給体制の強靱化

1	現状と課題	
(1)	地産地消型再生可能エネルギーの導入状況	28
2	施策の展開	
(1)	地域電源供給拠点の整備促進	28
(2)	エネルギー需給ネットワークの構築	28
第3章 良好な生活環境が保全された「とちぎ」		
第1節 大気環境の保全		
1	現状と課題	
(1)	環境基準等	29
(2)	大気汚染常時監視体制	30
(3)	常時監視体制から見る大気汚染の現状	32
(4)	モニタリング調査等から見る大気汚染の現状	33
2	施策の展開	
(1)	常時監視による大気汚染対策の推進	34
(2)	有害大気汚染物質対策の推進	36
(3)	自動車排出ガス対策の推進	36
(4)	工場・事業場対策の推進	37
第2節 水環境の保全		
1	現状と課題	
(1)	環境基準等	41
(2)	河川水質の現況	43
(3)	湖沼水質の現況	47
(4)	地下水水質の現況	48
2	施策の展開	
(1)	水循環の確保	49
(2)	公共用水域水質保全の推進	49
(3)	地下水の水質保全の推進	50
(4)	生活排水対策の推進	50
(5)	工場・事業場対策の推進	55
第3節 土壌・地盤環境の保全		
1	現状と課題	
(1)	土壌環境の状況	60
(2)	地盤環境の状況	60
2	施策の展開	
(1)	土壌汚染対策の推進	61
(2)	地盤沈下防止対策の推進	62
第4節 騒音・振動・悪臭の防止		
1	現状と課題	
(1)	騒音の状況	63
(2)	振動の状況	65
(3)	悪臭の状況	66
2	施策の展開	
(1)	工場等騒音・振動対策の推進	66
(2)	交通騒音・振動防止対策の推進	66
(3)	生活騒音対策の推進	66
(4)	悪臭対策の推進	67
第5節 資源循環の推進		
1	現状と課題	
(1)	一般廃棄物	68
(2)	産業廃棄物	70
2	施策の展開	

(1) 廃棄物等の発生抑制・再使用の促進	75
(2) 廃棄物等のリサイクルの促進	76
(3) 廃棄物等の不適正な処理の防止	79
(4) 非常災害時における災害廃棄物等の処理体制の整備	80
(5) 資源循環に向けた処理体制の確保	81

第4章 人と自然が共生する「とちぎ」

第1節 地域の生態系の保全

1 現状と課題	
(1) 自然公園の状況	82
(2) 自然公園の指定状況	82
(3) 自然環境保全地域等の指定状況	83
(4) 鳥獣保護区の指定状況	84
(5) 絶滅のおそれのある野生生物の状況	85
2 施策の展開	
(1) 生態系保全上、特に重要な地域の保全	86
(2) 奥山自然地域及び森林環境の保全	86
(3) 里地里山環境の保全	86
(4) 河川・湿地等水辺環境の保全	88
(5) 絶滅のおそれのある種の保全	88

第2節 森林・みどりづくり活動の推進

1 現状と課題	
(1) 本県の森林の概要	90
(2) 森林の整備状況	91
(3) 保安林の指定状況	92
(4) 森林を支える林業・木材産業の現状	92
2 施策の展開	
(1) 森林の適正な管理と公益的機能の向上	94
(2) 緑化活動の推進	98

第3節 自然の利活用・環境整備

1 現状と課題	
(1) 自然公園入込数	100
2 施策の展開	
(1) 豊かな自然の利活用	100
(2) 自然とふれあう環境の整備	101

第4節 野生鳥獣の適正管理

1 現状と課題	
(1) 野生鳥獣の生息等の状況	102
2 施策の展開	
(1) シカ・イノシシ等の捕獲の強化	102
(2) 効果的な被害防止の推進	103
(3) 鳥獣を寄せ付けない環境整備の推進	103
(4) 担い手の確保・育成と地域ぐるみの対策推進	103
(5) 科学的な鳥獣管理の推進	104

第5節 外来種対策の推進

1 現状と課題	
(1) 外来種の生息等の状況	105
2 施策の展開	
(1) 戦略的な対策実施	105
(2) 多様な主体との連携協力	106

第5章 共通施策

第1節 未来技術の導入促進	
1 施策の展開	
(1) 未来技術を活用した人材育成と生産性向上	107
(2) 未来技術を活用した二次交通の利便性向上と公共交通の促進	107
第2節 持続可能な地域づくり	
1 施策の展開	
(1) 地域循環共生圏の構築	108
(2) 環境産業の振興と産業を支える環境技術の促進	108
(3) 環境価値を高める環境経営の促進	110
(4) 環境教育・学習の充実	111
(5) 環境保全活動を担う人材の育成と県民の活動の機会の提供	112
(6) 環境情報の整備・提供の充実	114
(7) 推進体制の整備	114
第3節 安全・安心な地域づくり	
1 施策の展開	
(1) 環境影響評価の推進	115
(2) 土地利用面からの環境配慮	116
(3) 化学物質対策の推進	116
(4) 放射性物質に係る取組の推進	123
(5) 環境保全に資する調査及び研究の実施	126
(6) 公害紛争処理等	129
第4節 景観形成による魅力ある地域づくり	
1 施策の展開	
(1) 景観形成の総合的推進	133
(2) 良好な都市景観の保全と創造	133
(3) 歴史的・文化的景観の保全	134
第3部 計画等の進捗状況	
第1章 栃木県環境基本計画の進捗状況	135
第2章 各種計画の概要及び進捗状況	139
第3章 栃木県の率直的な取組の状況	142
第4部 令和4（2022）年度に講じようとする施策	149
第5部 資料編	
I 県の関係附属機関等	156
II 環境関係等諸団体	159
III 令和3（2021）年度における主な環境問題の動き	160